

EDGE

International

お問い合わせ

メッセージ

EDGEの特徴

サービス

ケーススタディ

ライブラリー

会社情報

会社概要

CSR
(Communication on Progress)

アクセスマップ

CSR (Communication on Progress)

CEOメッセージ

ステークホルダーの皆様へ

“25年の多くの出会いと幸運に感謝し、成長へのチャンスを確実にしていきます”

エッジ・インターナショナルには使命があります。企業と株主・投資家をはじめ顧客・従業員・地域社会等との対話を促進するサービスの提供を通じて、企業価値の向上に寄与したいという当社のミッションは、会社設立以来25年の年月の中でますます大きな意味を持つようになってきました。

近年、日本版ステューワードシップ・コードやコーポレートガバナンス・コードにおいても議論の一つとなっている企業の持続的成長や長期的価値の創造という側面からも、企業は株主・投資家に限らず、広く社会に対してもその存在価値を明確に示す必要に迫られています。失われた20年と言われる日本経済の中で事業活動を営み、当社の使命が大きく果たせる時代に時を同じくすることができたのは幸運であり、そして今、まさに多くの視線が集まっているコーポレート・レポーティング（企業報告）の進化に取り組みたいと思います。統合思考に基づいた企業報告に貢献することで、当社のさらなる成長のチャンスと捉え、品質、コスト競争力、セールスパワーの向上や革新性を採り入れ、これからも皆様とともに歩みながら、知見を提供していきます。

現在、政府の「日本再興戦略」の中で、企業と投資家との建設的な対話が日本の成長戦略に資すると提唱され、その動向を、世界中が見守っています。日本の企業人や一般市民の誠実な行動は、世界に誇れるものです。「いいこと」には地道に取り組む国民性があり、今回の「実験」は必ず成功すると信じています。自らの危機感と問題意識の中で起きていることに対して、消極的な態度をとる理由がないからです。加えて、日本の人々の「右にならえ！」意識の高さは、一度火が付くと一気に物事が進む特性も持っています。すでにその兆候はあります。ただ、仮にこれがうまく進まなかったとしても、その時こそ、それを普及・定着させるための新たなビジネスチャンスが生まれるとも言えます。当社のビジネスの可能性もこうした社会的ニーズに革新的に取り組むことで、皆様のご期待にお応えできるものと確信しています。

当社は2014年10月、国連グローバル・コンパクトに署名し、事業活動を通じて、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野・10原則を実践することも約束しています。「正しいことを正しく」、「当たり前」の事を当たり前、「現状に甘んじることなく常に進化・発展を目指す」こと、これが私の経営に対する基本姿勢です。仕事を通じて、成功を収めている経営者に数多く出会い、お話を伺う機会を得てきましたが、彼らの共通点はこの3つの核心の実践に尽きると、早くに気づきました。そして、大きな影響を受けてきました。一方、経営に失敗して消えてしまった企業も見てきましたが、これに背く経営をした結果だと感じています。

社会や顧客を鏡に、日本企業の企業報告のレベルを、世界に通用する水準に引き上げることが、当社に期待されている役割と考えます。それゆえ、長期的な経営目標としては、質・量ともに企業と株主をはじめ顧客・従業員・地域社会等との対話を促進するサービス領域を拡充し、確固たる実績と地位を獲得することです。「質」の面では、優秀な人材の獲得・育成に注力し、付加価値の高いサービスが提供できる体制づくりを進めます。「量」の面では、より多くの企業を顧客に持ち、専門的な知見に特化したサービス提供をし、さらなる顧客獲得を目指します。

企業は未来永劫存続し、社会のニーズに常に的確に応え、企業としての使命を果たしていく必要があると考えます。そして、創業社長としての私のもうひとつの役割は、「企業は社会の公器である」と先人の諸言にあるように、当社の発展、繁栄のため、真のリーダーを発掘、育成する責務があると考えています。そして皆様の真の対話に向けたあらゆる努力を欠かすことなく、誠実なサービス提供に努めていきます。

2015年8月

代表取締役 梶原 伸洋

CSR基本理念

エッジ・インターナショナルは、企業報告（コーポレートレポーティング）におけるイノベーションに貢献することで、社会や企業の持続的成長や金融の安定化を促進し、共通価値の創造の実現に努めます。

当社のCSRの考え方

国際統合報告評議会(IIRC)は、統合報告のフレームワーク開発の目的として、金融安定化と持続可能性に言及し、企業報告におけるイノベーションを推進する力とすると述べています。国際社会



は、地球的規模で深刻化するさまざまな問題を認識し、社会の持続可能性の低下が、企業市民活動に影響を及ぼしかねないと警笛を鳴らしています。当社にとって、本業を通じた持続可能な社会実現こそ、マテリアリティであり、これからもステークホルダーの皆様方の信頼と期待に貢献していく考えです。

お問い合わせ

メッセージ

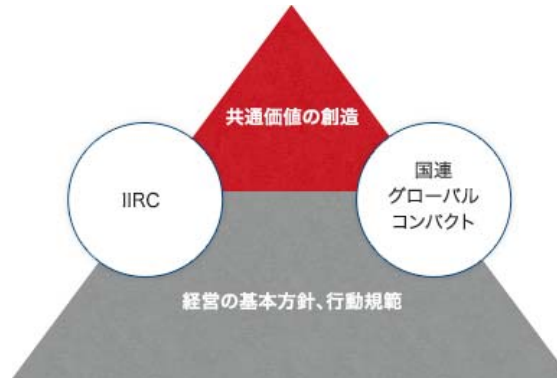
EDGEの経営「共通価値の創造」の基礎 サービス

ケーススタディ

ライブラリー

会社情報

当社の「経営の基本方針(ミッション)」「行動規範(バリュー)」には、経済的価値や社会的価値の創造に取り組んでいく姿勢が明示されています。国際的な企業行動原則である「国連グローバル・コンパクト」に署名し、これら内外の社会的原則・行動規範を尊重しながら、共通価値の創造の原動力としています。



外部イニシアティブへの参加

当社は「グローバル・コンパクト」の企業行動指針や原則に署名し、その活動の実践に努めています。「グローバル・コンパクト」とは、国連の提唱する人権・労働・環境および腐敗防止に関する10原則からなり、各企業が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。

詳細はこちら

<http://www.ungcn.org/index.html>



国連グローバル・コンパクト

(人権)

原則 1. 企業はその影響の及ぶ範囲内で国際的に宣言させている人権の擁護を支持し、尊重する。

原則 2. 人権侵害に加担しない。

(労働)

原則 3. 組合結成の自由と団体交渉の権利を実効あるものにする。

原則 4. あらゆる形態の強制労働を排除する。

原則 5. 児童労働を実効的に廃止する。

原則 6. 雇用と職業に関する差別を撤廃する。

(環境)

原則 7. 環境問題の予防的なアプローチを支持する。

原則 8. 環境に関して一層の責任を担うためのイニシアティブをとる。

原則 9. 環境にやさしい技術の開発と普及を促進する。

(腐敗防止)

原則 10. 強要と賄賂を含むあらゆる形態の腐敗を防止するために取り組む。

その他

参考: 国際統合報告評議会「The Pilot Program 2013 Yearbook」日本語版

http://www.edge-intl.co.jp/library/s2014_01.html

http://www.edge-intl.co.jp/library/s2013_01.html



メッセージ

EDGEの特徴

サービス

働きがいのある職場環境づくりに努めます

ケーススタディ

ライブラリー

会社情報

お問い合わせ

当社経営の基本方針

- ・ どこにも負けない質の高いコーポレート・レポーティング・サービスを提供します
 専門家集団に相応しい最良・最高のサービスで、顧客との長期的信頼関係を構築します。
- ・ エッジらしい独創的な企画とレポートづくりを目指します
 他社には真似のできない独創的なサービスで独自の市場評価を確立します。
- ・ 働きがいのある職場環境づくりに努めます
 やりがいを感じながら、長く、安心して、気持ちよく働ける職場環境づくりを目指します。

- ・ [役員行動規範 \(PDF\)](#)
- ・ [環境方針 \(PDF\)](#)
- ・ [人権方針 \(PDF\)](#)

人権

主な取り組み

当社では、国連グローバル・コンパクトの10原則をベースに、2014年12月、役員行動規範の改定、並びに人権方針の策定を新たに行いました。

当社では、一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンの人権分科会の人権資料を活用し、当社のビジネスを考慮した人権資料を2014年12月作成し、社内研修や新入社員研修時に利用をし、理解の促進を図っています。(2015年4月現在、実施率100%)

労働

主な取り組み

当社では、国連グローバル・コンパクトの10原則をベースに、2014年12月、役員行動規範の改定を行いました。社内研修や新入社員研修を通じて、機会があるごとに、理解の促進を図っています。

当社では、経営戦略の一環として、ダイバーシティ&インクルージョンを積極的に展開しています。各職場環境に応じ、連続休暇制度の推進や、労働裁量制に伴う働きやすい職場環境づくりの向上を常に目指しています。当社の発展、繁栄のため、真のリーダーを発掘、育成する責務もあり、企業風土を生かした人材戦略に取り組んでいきます。

環境

主な取り組み

当社では、国連グローバル・コンパクトの10原則をベースに、2014年12月、役員行動規範の改定、並びに環境方針の策定を新たに行いました。

当社では、福島県飯坂町にある「安斎果樹園」のくだもの木オーナー制度を利用し、2015年3月、矮化栽培りんごの木のオーナーとなりました。福島県は福島第一原子力発電所の事故に伴う風評被害を受ける等、農産物への影響が心配されましたが、飯坂町では大きな被害には及びませんでした。当社では社内での環境問題への関心を高めるため、機会があれば、積極的に社会的な支援をしています。

腐敗防止

主な取り組み

当社では、国連グローバル・コンパクトの10原則をベースに、2014年12月、役員行動規範の改定を行いました。社内研修や新入社員研修に限らず、機会があるごとに、理解の促進を図っています。(2015年4月現在、実施率100%) 当社では海外取引や独占禁止法にかかるビジネスを展開していませんが、コンプライアンスの重要性は認識し、担当の役員も決めています。

その他

主な取り組み

当社は、一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンの2015年、2分科会 (SRI/ESG分科会、レポーティング分科会) の幹事会に参加をして、ローカル・ネットワーク活動で得た知見を、社内のCSR活動に展開しています。

情報開示方針

当社は「国連グローバル・コンパクト」署名企業として、GC原則「人権・労働・環境・腐敗防止」に基づき、その取り組み状況報告「コミュニケーション・オン・プログレス (COP)」にて報告させていただきます。

CSR主管部署: 当社経営管理部

報告対象範囲



対象期間: 2014年度(2014年4月1日から2015年3月31日)を中心に作成、
一部2015年3月31日以降の情報も掲載
対象組織: 株式会社エッジ・インターナショナル
<http://www.edge-intl.co.jp/company/index.html>

お問い合わせ

報告サイクル: 年次報告として毎年発行
EDGEの特徴
発行: 2015年8月

メッセージ

EDGEの特徴

サービス

ケーススタディ

ライブラリー

会社情報

国連グローバル・コンパクト対照表

エッジ・インターナショナルは「国連グローバル・コンパクト」署名企業として、GC原則の実行状況報告「コミュニケーション・オン・プログレス(COP)」を実施しています。「国連グローバル・コンパクト」は、国連が提唱する「人権・労働・環境・腐敗防止」についての普遍の原則です。

2015年8月現在

GC原則		該当掲載箇所 (WEB)
人権		
原則 1	企業はその影響の及ぶ範囲内で国際的に宣言されている人権の擁護を支持し、尊重する。	CEOメッセージ
		役職員行動規範
		人権方針
原則 2	人権侵害に加担しない。	CEOメッセージ
		役職員行動規範
		人権方針
労働		
原則 3	組合結成の自由と団体交渉権を実効あるものにする。	CEOメッセージ
		役職員行動規範
		人権方針
原則 4	あらゆる種類の強制労働を排除する。	CEOメッセージ
		役職員行動規範
		人権方針
原則 5	児童労働を実効的に廃止する。	CEOメッセージ
		役職員行動規範
		人権方針
原則 6	雇用と職業に関する差別を排除する。	CEOメッセージ
		役職員行動規範
		人権方針
環境		
原則 7	環境問題の予防的なアプローチを支持する。	CEOメッセージ
		役職員行動規範
		環境方針
原則 8	環境に対して一層の責任を担うためのイニシアチブをとる。	CEOメッセージ
		役職員行動規範
		環境方針
原則 9	環境を守るための技術の開発と普及を促進する。	CEOメッセージ
		役職員行動規範
		環境方針
腐敗防止		
原則 10	強要と賄賂を含むあらゆる形態の腐敗を防止するために取り組む。	CEOメッセージ
		役職員行動規範
		人権方針



EDGEの特徴

- Our Policy
- Our Vision
- Our Approach

サービス

- コミュニケーションツール
- 統合レポート
- アニュアルレポート
- サステナビリティレポート
- 株主通信・報告書
- EDGの解説
- サービス
- オンラインアニュアルレポート
- ターゲティング&メーリングリスト
- IR評価&アドバイザー
- マネジメントメッセージ評価サービス
- バーセプションスタディ
- グローバルIR支援

ケーススタディ

- 統合レポート
- アニュアルレポート
- サステナビリティレポート
- 株主通信・報告書
- オンラインアニュアルレポート
- ライブラリー
- 会社情報
- ファクトブック

ライブラリー

- 統合報告・統合レポート情報
- 各種資料
- お問い合わせ
- 最新動向 (IR関係ユーザー)
- ニュース一覧

会社情報

- 会社概要
- CSR
- アクセスマップ
- 採用情報

プライバシーポリシー

Copyright © EDGE International, Inc. All rights reserved.